ヒロシマナガサキ（2007）

WHITE LIGHT/BLACK RAIN: THE DESTRUCTION OF HIROSHIMA AND NAGASAKI

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 86分
初公開日 2007/07/28
公開情報 シグロ＝ザジフィルムズ

【解説】

アメリカ在住の日系３世のドキュメンタリー作家、スティーヴン・オカザキ監督が、25年の歳月の末に完成させた原爆投下を巡る真実の姿を明らかにする渾身のドキュメンタリー映画。中沢啓治氏の英訳された『はだしのゲン』を読み広島、長崎の原爆投下に関心を持ったオカザキ監督は、1981年に初めて広島を訪れて以来、500人以上の被爆者に会い、丹念な取材を重ねてきた。それをもとに本作では、14人の被爆者と、実際に爆撃に関与した４人のアメリカ人の証言を軸に、貴重な映像や資料を織り交ぜ、ヒロシマ・ナガサキの真実の姿を分かりやすく描き出していく。

【クレジット】

監督	スティーヴン・オカザキ	Steven Okazaki
製作	スティーヴン・オカザキ	Steven Okazaki
製作総指揮	シーラ・ネヴィンス	Sheila Nevins
	ロバート・リクター	Robert Richter
撮影監督	川崎尚文	
編集	スティーヴン・オカザキ	Steven Okazaki

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.